

交流山行 古道・峠路を巡る山旅 その2 上信越・清水峠越往還(別名 謙信尾根)

行先： 上信越・清水峠越往還(別名 謙信尾根)

古くは「直越(すぐこえ)」と言い、越後・上州両国を結ぶ最短ルート。

戦国時代を代表する越後の武将上杉謙信は48歳の生涯中、都合16回も関東平野へ軍を押し出していますが、その大半はこの清水峠を越えたと言われています。

戦に駆り出された下級武士や百姓達が重い武具を着けて山越えしたわけですが、難儀なことだったに違いありません。

そんな雰囲気を少しでも体感してみたいと思います。

日程： 9月7日(金)～8日(土)

1日目： 集合は7時半頃都内周辺(車の都合あり、詳細は別途)

清水集落～登川渡渉～謙信尾根～清水峠 白崩避難小屋泊

2日目： 清水峠～井坪坂～清水集落

対象： やや健脚向け

申込み先： [赤澤](#)